

# 授業改善書

科目名	幼児体育Ⅱ
担当者	石川 基子

## 授業の概要

本科目では、保育士・幼稚園教諭として運動あそびを指導・援助できるように、幼児の運動でみられる基本的な動きを「移動系」「平衡系」「操作系」「非移動系」に分け、いろいろな動きを経験する。さらに、幼児が楽しく意欲をもって活動をし、充実感や満足感が味わえるように、環境や方法を工夫した運動を指導・援助できる能力を養うことを目的とし、授業を展開していく。

授業のまとめとして、実践力を養うために、グループで教材研究や運動の指導計画を作成しロールプレイを行う。

## 授業の問題点

「質問や発言をしましたか」「ノートを取りましたか」の項目の評価が低かった。  
1限クラスは、2限クラスに比べて全項目で評価が低かった。

## 学生の授業満足度

以前より、1限クラスは、2限クラスより評価が低い傾向があるので、朝からの体育実技を意識した導入を心がける。

アンケート項目全体を通して評価は高かったが、この結果に甘んじることなくより良い授業を計画し丁寧な指導を行っていく。

## 授業改善の課題と方策

コロナ禍真っ只中での体育実技の対面授業で、感染症対策を講じての授業であった為、学生同士のディスカッションや協働作業が難しかった。今後は更に ICT を活用するなどして授業方法を考えていく。

また、選択授業ということもあり、履修者数の制限をするなどで授業内容の充実に努めることも必要と考えられた。

## その他